

経済学

医療福祉経済学

[講義] 第2学年 前期 選択 2単位

《担当者名》金盛 直茂 kanamori@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

本授業は、経済学の視点で社会保障制度を考えていく。本授業では、社会保障制度の中でも、公的年金制度、公的医療保険制度、公的介護保険制度、生活保護制度を中心に学習する。まず、それらの社会保障制度が、どのような制度になっているのかを学ぶ。そのことによって、社会保障制度は多くの課題に直面していることがわかるだろう。少子高齢化、財政赤字を抱えている日本経済において、限られた資源の中で社会保障制度をどのように改革すべきだろうか。

みなさんは、経済学という道具を使って、「社会保障の問題は、そもそもどういふものか？どうやったら解決できるのか」ということを考える。そして、どのような社会保障制度が望ましいかを議論していこう。

【学修目標】

1. 公的年金制度・公的医療保険制度・公的介護保険制度・生活保護制度などの社会保障制度の仕組みを理解すること。
2. 経済学の知識を使って、社会保障制度の意義と問題点を説明できること。
3. 社会保障制度が抱えている問題の処方せんを、自分なりに見つけ説明できること。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	イントロダクション	社会保障とは何かについて概説できる。	金盛
2	経済学と社会保障	需要と供給の仕組みや、政府の役割について概説できる。	金盛
3	少子高齢化と社会保障制度	少子高齢化と社会保障給付費の関係について概説できる。	金盛
4	公的年金制度	日本の公的年金制度の基本的な仕組みを説明できる。	金盛
5	公的年金制度	賦課方式と積立方式のそれぞれのメリットとデメリットを説明できる。	金盛
6	公的医療保険制度	日本の公的医療保険制度の基本的な仕組みを説明できる。	金盛
7	公的医療保険制度	公的医療保険制度の財政について概説できる。	金盛
8	公的医療保険制度	公的医療保険制度がなぜ必要なのかを説明できる。	金盛
9	公的介護保険制度	日本の公的介護保険制度の基本的な仕組みを説明できる。	金盛
10	公的介護保険制度	日本の公的介護保険制度の課題を概説できる。	金盛
11	所得格差と貧困	日本の所得格差の推移と要因を概説できる。	金盛
12	所得格差と貧困	絶対的貧困と相対的貧困について概説できる。	金盛
13	生活保護制度	日本の生活保護制度の基本的な仕組みを説明できる。	金盛
14	生活保護制度	日本の生活保護制度の課題を概説できる。また、ベーシックインカムについて説明できる。	金盛
15	総括	講義のまとめ	金盛

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

小テスト30%、授業における積極的な取り組み10%、期末試験（筆記試験）60%で評価する。小テストを毎回の授業で課す。小テストは、次回の授業にて返却し、授業内で小テストの解説を行う。

【教科書】

安岡匡也 『経済学で考える社会保障制度（第2版）』、中央経済社、2021

【参考書】

細谷圭・増原宏明・林 行成 『医療経済学15講』、新世社、2018年

安岡匡也 『少子高齢社会における社会政策のあり方を考える』、関西学院大学出版会、2018年
駒村康平・山田 篤裕・四方 理人・田中 聡一郎・丸山 桂 『社会政策 - 福祉と労働の経済』、有斐閣、2015年
小塩隆士 『社会保障の経済学（第4版）』、日本評論社、2013年
河口洋行 『医療の経済学 第4版』、日本評論社、2020年

【備考】

教科書は、第2版を使用する。授業時間中に、Google Formを活用しその場で学生の理解度を把握する。また、Google Classroomを利用して小テストを提示する。

【学修の準備】

復習：教科書をもとに、授業の内容を再度確認すること（2時間）。

予習：毎回教科書のページを指定するので、その指定した教科書のページを読んでおくこと（2時間）。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP3: 社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている。

DP5: 多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。